

ニコっと通信

nicotto tsu-sin!



ニコっとちゃん

2009.10.15

第27号

発行／財団法人群馬県児童健全育成事業団



「夏の特別企画『海からのおくりもの展』」

スペシャルサイエンスショー
善ちゃんのわくわくサイエンス演芸
空気実験
 10月28日(水・群馬県民の日)
 【時間】13:00～14:00
 15:00～16:00
 【場所】多目的ホール

太工フェア in こどもの国
手作りロボット大集合!
 10月31日(土)
 【時間】10:00～15:00
 【場所】多目的ホール

スペースシアター
 ★プラネタリウム新番組★
こども番組 ヤッターマン 星空大作戦だコロン!
 【上映期間】2009年9月21日～2010年4月11日
 (平日) 14:30～
 (土日祝日・冬春休み) 11:00～14:00～
 この世のどこかにダイヤモンドの744倍も珍しいお宝“ドクロスター”があるだべえ! そんなドクロベから指令を受けたドロンボー一味が、また悪だくみを開始した!
 ごの謎を解き明かそうとしたドロンボー一味は、なんと星空をメチャクチャに回転させてしまう!
 ドロンボー一味を追って宇宙へ飛び出したヤッターマンは、果たして美しい星空を元に戻すことができるのか!?
 “がんばればくらの、ヤッター、ヤッター、ヤッターマン!”

入選作品展 ぐんまこどもの夢大賞 第18回
期間 11月15日(日)～11月29日(日)
会場 ぐんまこどもの国児童会館3階ギャラリー、第1研修室
期間 12月5日(土)～12月13日(日)
会場 群馬県庁 32階展望ホール
 ぐんまこどもの夢大賞は、絵画と童話の作品を毎年夏休み期間中に募集していますが、今年で18回を迎えました。これまで作品をかいてくださったみなさん、ありがとうございます。
 そして今年もたくさんの夢あふれる作品を御応募いただきました。入選作品展では、最優秀賞、金賞、銀賞、銅賞、奨励賞に輝いた作品を当館と、群馬県庁の展望ホールで展示します。子ども達の自由で夢のある作品を、御家族で御覧ください。

休館日

10月…5日(月)・13日(火)・19日(月)・26日(月)
 11月…2日(月)・9日(月)・16日(月)・24日(火)・30日(月)
 12月…7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)
 【年末年始】平成21年12月29日(火)～平成22年1月3日(日)
 ※平成22年1月4日(月)は休館日です。



ぐんまこどもの国児童会館

〒373-0054 群馬県太田市長手町 480
 TEL. 0276 (25) 0055 FAX. 0276 (25) 0059
 URL <http://www.kodomonokuni.or.jp/>

秋の星空

Starry sky of autumn

10月20日 21時ごろ
11月1日 20時ごろ
11月20日 19時ごろ

「星空浴」って知っていますか？星の輝きの奥にある宇宙空間の雄大なスケールを体感することです。なんだか難しそうですが、星空の下で気持ちをリフレッシュすることです！今年は「世界天文年」、秋の星空も楽しみましょう！

秋の星座といえば、「ペガサス座」の大四辺形です。南の高いところに見つけることができます。この大四辺形は「秋の大四辺形」とも呼ばれていて、「ペガサス座」の3つの星と「アンドロメダ座」のα星(1番明るい星)でつながっています。「アンドロメダ座」には、「アンドロメダ大銀河」があることで知られています。

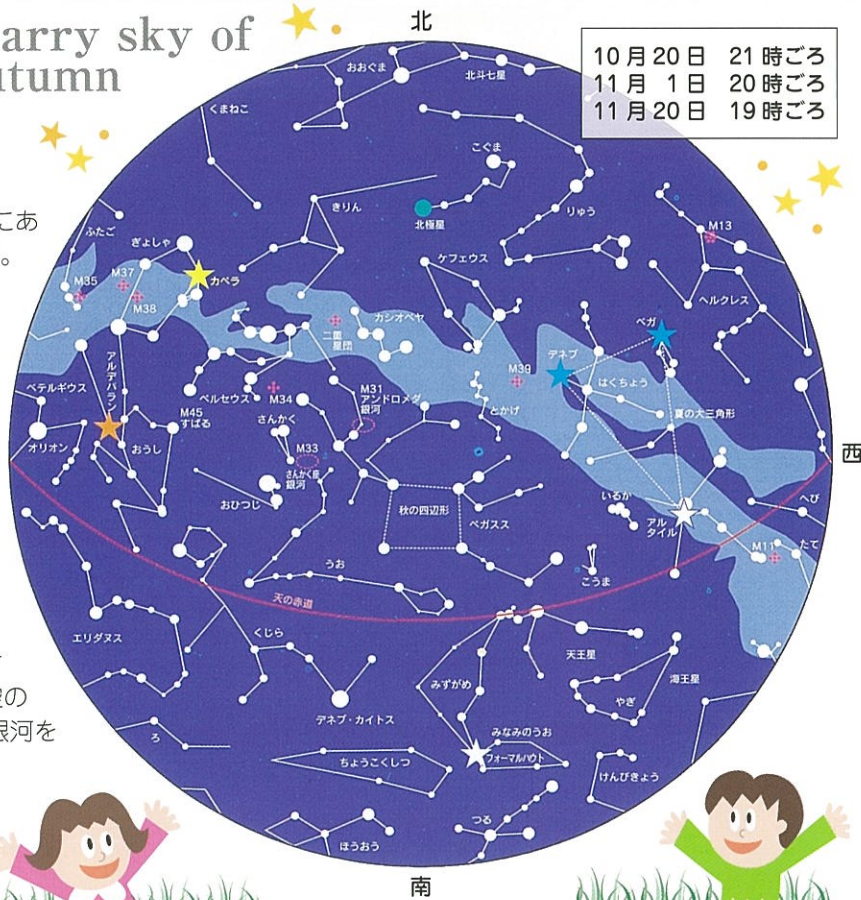
この銀河は私たちの銀河系のとなりにあります。その距離は230万光年と離れています。空の暗い所では肉眼で、ぼんやりと光る雲のような銀河を見つけることができます。

そして、「アンドロメダ座」の北にはWの形で知られている「カシオペア座」があります。「カシオペア座」は北極星を探す、てがかりにもなる星座です。

秋の星座といえばペガサス・アンドロメダ・カシオペアとくると、やはり「ペルセウス座」ですね。「ペルセウス座」は「カシオペア座」から東にたどっていくとあります。

秋の夜空は古代エチオピア王家にまつわる星座神話に登場するもの達であふれています。興味のある方は、今秋のプラネタリウム番組「星空散歩」にどうぞ！ペルセウスのお話を中心とした秋の星空解説を上映します。

また、星空を眺めてみても「???」と思う方は是非、ぐんまこどもの国児童会館で行われる「～星空観察～スターフレンド」にいらしてください。プラネタリウムで分かりやすく季節の星空を解説し、そのあと屋外で観望会を行います。流星群や、望遠鏡で見る星の世界は驚きや感動でいっぱいです。



11月14日(土) 県内一斉観望会

ぐんま☆星まつり

～木星とすばるを見よう～

2009年世界天文年として、群馬県内の天文施設・団体が県内で一斉に観望会をします。各会場で申込方法や時間等が異なりますので、各館にお問い合わせください！！

日時: 11月14日(土) 18:30～21:00
定員: 100名
会場: ぐんまこどもの国児童会館
事前申込: 10月10日(土)～

主催: 群馬県立ぐんま天文台
共催: 群馬県プラネタリウム連絡協議会
協力: 群馬星の会・伊勢崎星の会・桐生星の会・太田宇宙の会
協賛: 群馬県立自然史博物館



すばる



「すばる」は、冬の星として有名ですが、秋の終わり頃には東の空に見えてきます。

天文学での正しい名前は、プレアデス星団といいます。

木星は太陽系の中で1番大きな惑星です。地球のおよそ11倍もあります。この木星を望遠鏡で見てみると、2本の太いしまもようが見えてきます。この太いしまもように見えるのは木星が、激しいスピードで自転するために起こる雲の流れなのです。

木星



写真提供: 石川 昭良氏

群馬県立ぐんま天文台
前橋市児童文化センター
高崎市少年科学館
桐生市青少年野外活動センター
(問い合わせ先: 桐生市立図書館)
伊勢崎市児童センター
向井千秋記念子ども科学館
藤岡市みかぼみらい館
群馬県立自然史博物館

0279-70-5300
027-224-2548
027-321-0323
0277-47-4341
0270-23-6463
0276-75-1515
0274-22-5511
0274-60-1200

*各館のイベントの詳細については、各館にお問い合わせください。



今年度の新しい教室「いきいきママ講座」。子育て中のお母さんがまさしく生き生きと輝き、リフレッシュできるような講座を開催しています。

その3講座目の9/25（金）は、「レディースヨガタイム」を行い



ました。講師は、太田市薮塚本町でヨガとベビーマッサージ教室「スタジオ キララ」を主催している、金井敦子先生です。今回は、託児も別室で行いましたが、託児定員20名はあっという間にうまってしまう大人気！！5ヶ月から2才4ヶ月までの乳幼児を連れたお母さん達がぞくぞくと集まりました。

まずは、体ほぐしから始めました。足の指と指を交互に動かしたり、手の指を足の指の間にグイッと入れて足首をクルクルとマッサージ。膝の裏、足の付け根とリンパのマッサージに続けました。老廃物は下半身に溜まりやすく、また排出しにくいので、むくみにつながるというお話しや、波のBGMで皆さん一気にリラックスムードになりました。

また、リラックスするためには、呼吸も重要とのお話し。吸う息1に対して吐く息2の深い呼吸をすると落ち着くそうです。呼吸は人間の感情に左右されるため、忙しかったり緊張しているときは、自分では気付かないうちに吸ってばかりいるそうです。深く息を吐く事で、緊張が解けていくとのことでした。



体がほぐれたら、足や肩を気持ちよく伸ばすヨガのポーズを教えてくださいました。また、有名なモデルなどが取り入れているラジオ体操とヨガを組み合わせた「ラジオヨガ」も行いました。ゆっくりとした音楽にのって全身を使った大きな動きで、ジワッと汗をかくことが出来ました。

先生自身も2児の母で、育児と家事に追われる生活を経験しています。その体験から、「母親になると子ども中心の毎日で、慢性的に疲れてしまい、自分自身を見つめる時間もなく、ストレスをためてしまいます。心と体のバランス

は常に一緒です。本当の自分を理解し、自分を大切にしてください」というとても心に響くメッセージもありました。



そんな心と体にたくさんの栄養をもらった1時間30分があっという間に終わり、皆さん顔色も良くなり、笑顔でお子さんを迎えに行っていました。

終了後にお話を伺ったところ、「本格的で楽しかった」

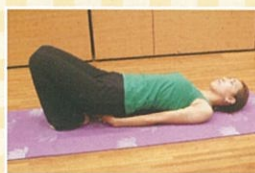


「託児があったのでやっている時も安心だった」「普段伸ばせない所が伸ばせた」「リフレッシュできた」「今度は子どもと一緒にベビーヨガにも挑戦したい」などと大好評でした。

最後に先生からお腹を引っ込めるポーズとバストアップのポーズを教えてくださいました。子育て中でもない方も、また男性の方も、ぜひ今日からやってみてくださいね。



お腹引っ込め体操



仰向けに膝を立てて寝る



お尻を引き締めながら上に持ち上げる

バストアップ



胸の前で手を合わせる



肘を張ったまま右にゆっくり動かす。顔は腕と反対をむく。



真ん中に戻して今度は左に。

ジュニアスタッフ元気にがんばってます!!

～ジュニアスタッフのおばけやしき「真夜中の学校」から～

です。学校も学年もバラバラな子ども達ですが、あっという間に仲良くなり、活動を重ねる毎に、まとまりもできました。

夏休みには、ジュニアスタッフの一大イベント「おばけやしき」を作りました。年に2回、自分達でイベントを企画・準備・運営していますが、1回目の8月は子ども達の圧倒的な意見により、「おばけやしき」に決定！スタッフ側は、「本当にできるのだろうか？」と心配しましたが、子ども達は、やる気100%！アイデアをだしあい、不要になったダンボール等を持ち寄って、製作に励みました。

開催前の1週間は、毎日子ども達が集まり会場作りなど準備をし、8月2日(日)無事に本番を迎えることができました。当日は、受付係、おばけ係など、各担当に分かれ、来場者に対応し、大人や子どもをおおいに驚かせました。手作りとはいえ会場内が薄暗いと不気味で怖いもの。順番を待ってやっと自分の番がきたと思ったら「やっぱり入らない…」と出て行ってしまう子やなかなか前に進めない子、それよりなによりお母さん達の「キャー」という声会場内響いていました(笑)当日は、たくさんの来場者があり、子ども達は驚くと共に達成感でいっぱいでした。

ジュニアスタッフのみんなお疲れ様!!さあ、次は何しよう?



育英短期大学 実習生



ぐんまこどもの国児童会館では、保育士や児童厚生員の資格取得を目指し勉強している大学生の実習を受け入れています。今年は、育英短期大学から塚越理紗さん、長沼里奈さんの二人が、8月14日から28日までの11日間、実習を行いました。

期間中は、多目的ホールで開催中の「夏の企画展」をはじめ、クラフトルームや受付窓口等のスタッフとして活動し、大型児童館の運営業務、子ども達への指導方法等を学びました。最終日には、総合実習として、当日来館した子ども達に、二人で立案したプログラムの発表を行い、絵本の読み聞かせやキラキラひかる万華鏡の製作指導を行いました。

小さい頃よく遊びに来ていたという二人ですが、今回反対の立場で実習してみている感想を聞いたところ、児童館では幅広い年齢層の子どもが来館し、年齢によって理解の仕方や製作時間が異なるので、ことばの選択一つをとっても、児童館での指導の難しさを実感したそうです。また、保育所実習では関わることのできない小学生とのふれ合いが新鮮だった他、プラネタリウムの操作を体験できたこと等が印象に残っているとのことでした。

将来は、指導者として子ども達を引率し、遠足で遊びに来てください。



にこっとちゃん
マスコット
できました!!



皆さんに親しまれている児童会館キャラクター「にこっとちゃん」ですが、この度、かわいいマスコットとして販売されることになりました。今まで、「児童会館らしいお土産がなくて残念」などというお客様からの声もあり、オリジナルマスコットを作りました。親子遠足や家族で遊びに来た記念に、また、お友達へのお土産にぜひいかがですか? 1つ300円で、1Fのインフォメーションにて販売しています。お気軽に声をかけてください。

ちなみに、このにこっとちゃん、実はこどもの国の王様で、頭の帽子?は上毛三山である赤城山、榛名山、妙義山をモチーフにしているんですよ。いかにも、群馬って感じですね!

紹介します

今回は太田市で8月14、15日に行われました「尾島ねぶたまつり」に参加した「太田市尾島児童館」と「太田市世良田児童館」をご紹介します。

「ねぶた」というと青森県が有名ですが、尾島地域では今年で31回目の開催になります。大型のねぶたが15台も道路を運行し、両日で15万人もの観光客が訪れました。



尾島児童館は、学童クラブの子ども達を中心に広く一般からも公募し、7月から週一回ほど集まって練習を重ね、当日は、子ども、保護者、地域ボランティア、児童館職員等合計75名で参加しました。子ども達を中心にしたお囃子で、太鼓、笛、ジャガラというように隊列を組み、大人達が子ども達をバックアップする形で行いました。参加した子ども達は元気良く、大きな声を出して「ねぶた」を引っ張ったり、各担当の演奏をしていました。

世良田児童館は、ポスター・チラシで募集を募り、10数回の練習を重ね、当日は乳幼児から小学生、大人まで計81名で参加しました。大太鼓、豆太鼓、ジャガラ、なべぶたジャガラ、笛、引き手と分かれ、長いコースでしたが、ひとりも弱音を吐くことなく最後まで頑張りました。子ども達自身もみんなで協力する気持ちや最後までがんばれる自信を学んだようです。

今年度は、2児童館で山車と大太鼓を共同購入し、14日は尾島児童館、15日は世良田児童館が参加しました。普段の生活では得られない貴重な体験が出来て、両方の児童館の子ども達も生き生きとした表情をしていますね。



太田市尾島児童館 太田市亀岡町96-3

太田市世良田児童館 太田市世良田町940-10

みなさんの児童館でも変わった遊びや行事などがありましたら児童会館まで教えて下さい。取材をさせていただきます!

貸し出し 遊具の お知らせ



ディアボロ

ジャグリングで使われているディアボロ20個が貸し出し遊具に仲間入りしました。ジャグリングの中でも比較的初心者でも扱いやすいので、数時間練習すれば回すことが出来るようになります。また、プラスチック製なので身体に当たっても痛くなく、床も傷つけません。貸し出しに先立って、7月に行われた児童館職員交流会で14人の児童館の先生方がディアボロに挑戦しました。参加された先生方はとても熱心で、数時間でハイトスやエレベーターなどの技を習得している先生もいました。あなたの児童館でもぜひディアボロ体験してみてください。

※貸し出しのできる対象は県内児童館・児童センター、児童の健全育成を図る団体等です。詳しくはお問い合わせ下さい。



児童館職員
交流会の様子